

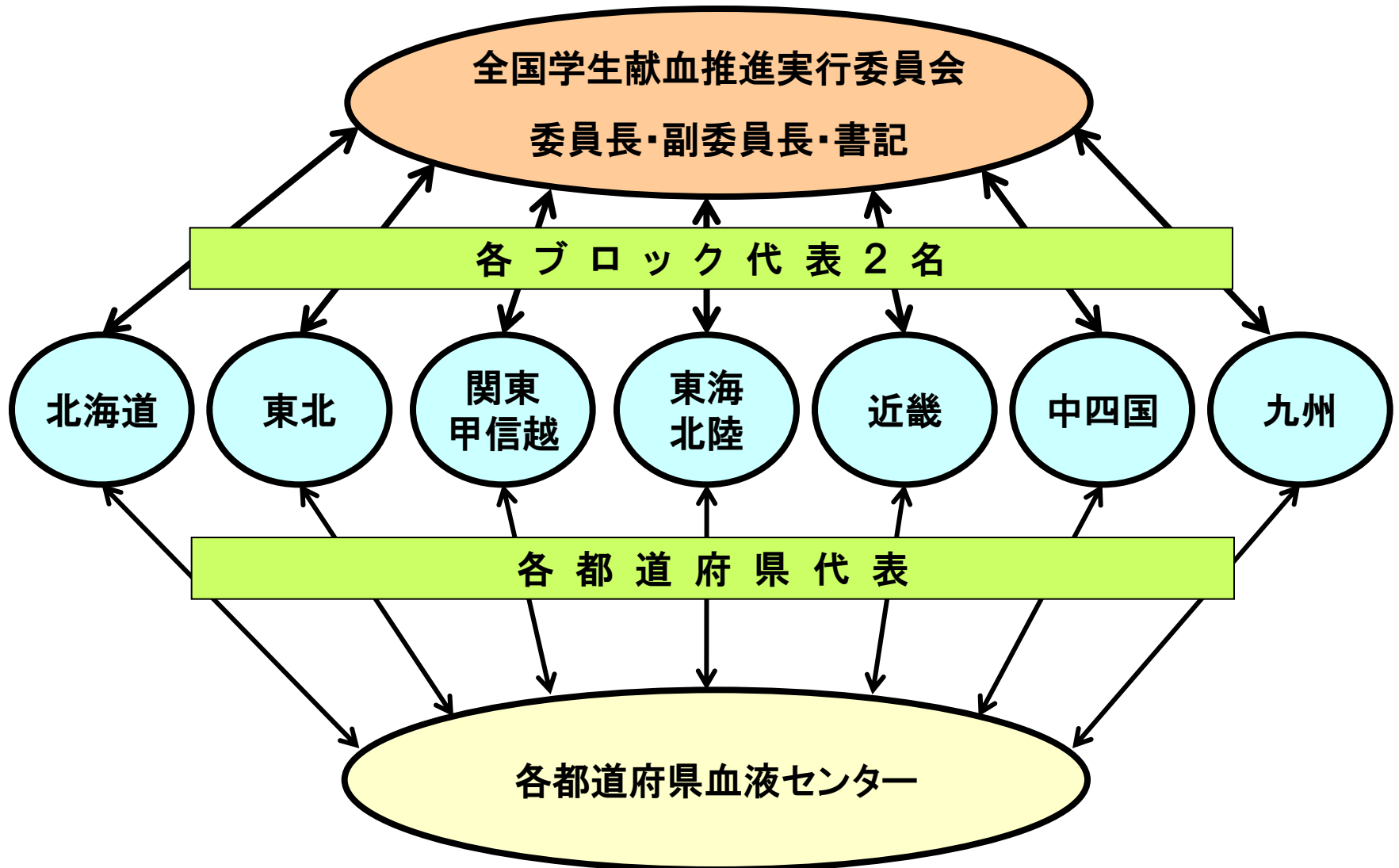
学生献血推進ボランティアの活動について

第16回献血推進運動中央連絡協議会

平成26年11月7日

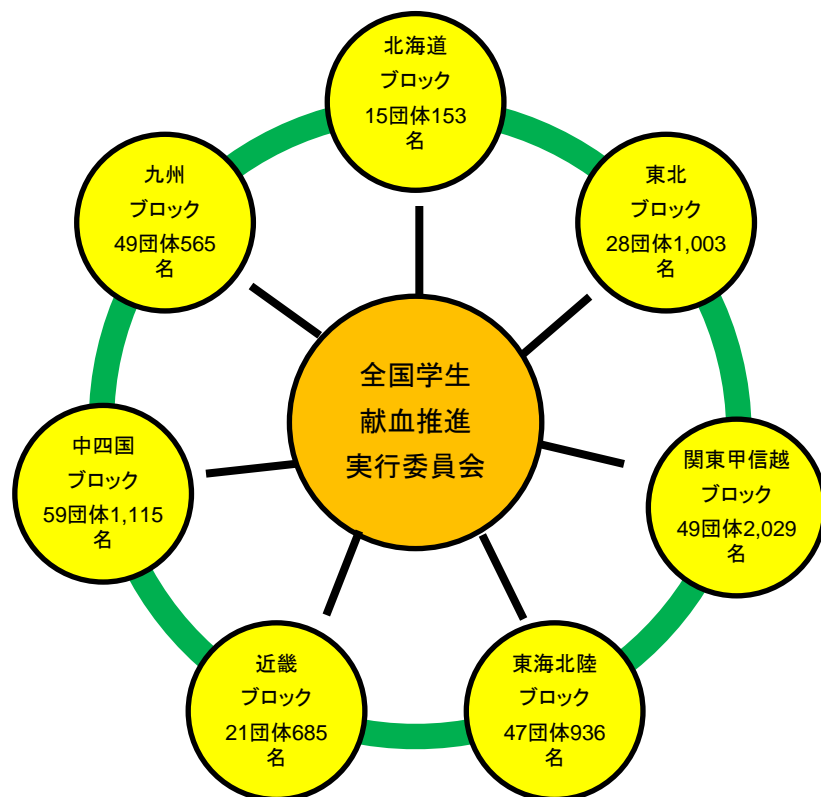
全国学生献血推進実行委員会
委員長 蔦 亮介

学生献血推進ボランティアの組織体系



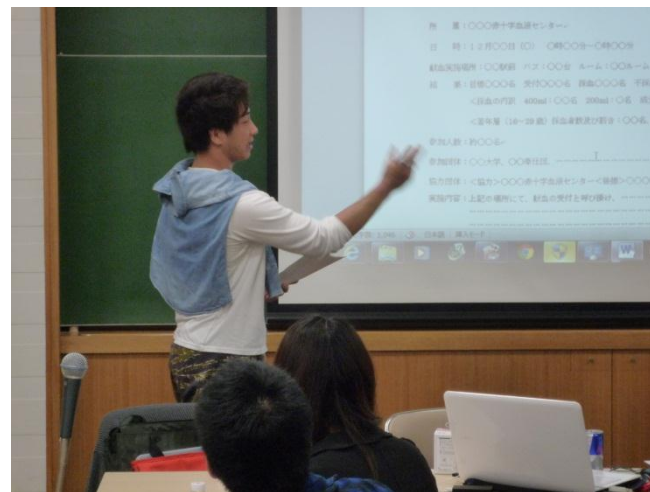
1 全国学生献血推進実行委員会について

若年層に対しての献血推進及び献血思想の普及を目的に活動を行っている、各都道府県の大学、短期大学及び専門学校におけるボランティアサークル等で構成されており、その代表組織である全国学生献血推進実行委員会において、学生相互の意見交換や全国統一キャンペーンの企画・立案等を行っています。



※団体数・人数は平成26年度の数値です

平成26年度全国学生献血推進実行委員会の様子



2 全国学生献血推進実行委員会の活動

(1) 活動内容

ア 全国学生クリスマス献血キャンペーン

(ア) 目的

献血の輪の拡大を目的として、昭和63年度より学生の提案によって、全国統一キャンペーンとして実施され、若年層への献血の理解と協力を促し、冬場の血液不足を補う手段の一つとして毎年継続して実施している。

(イ) 実施期間

12月1日から31日まで

(ウ) 記念品等

学生同士で検討を行い、記念品やそのデザインを決定し、各都道府県で実施するキャンペーンの記念品として献血者へ進呈している。

(エ) 平成25年度実績

受付者数: 12, 820名 献血者数: 10, 430名 (内16~29歳: 2, 642名)



全国統一スローガン:『Share Love ～献血で広がる、支え愛。～』

平成26年度 記念品
(蓋付きマグカップ)



(本体)



(箱)

平成26年度 全国統一ポスター



イ 全国学生献血推進代表者会議(平成26年8月20日～22日 @新大阪ワシントンホテル)

(ア)目的

各都道府県の学生代表者相互の意見交換及び親睦を図り、献血推進及び献血思想の普及に寄与する。

今年のテーマは「意識改革」

(イ)主な内容

・外部講師による講演会

平成24年度 輸血を受けたご家族の声

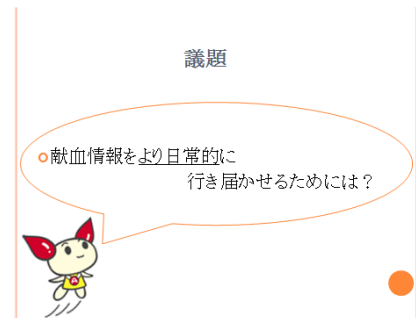
平成25年度 輸血を受けた患者さんのご家族による講演

平成26年度 学推OBの講演・輸血を受けた患者さんによる講演・意識改革について

・学生による献血推進活動報告

・分科会討論

平成26年度は「意識改革」について討論が行われた。



※分科会検討の一部資料

・北海道ブロック



・札幌工業高校(学校祭)



・札幌山の手高校(学校祭)

・東北ブロック

平成25年度 【目的】 「東北ブロック統一のキャンペーン」を7～8月に行うことにより、夏場の献血者数の増加をはかる手段のひとつとする。また、若年層への献血の理解と協力を促すとともに、学生の活動の場を広げることを目的とする。

H25年度東北統一スローガン 『HOTな夏にCOOLな献血～献血する君はカッコイイ～』



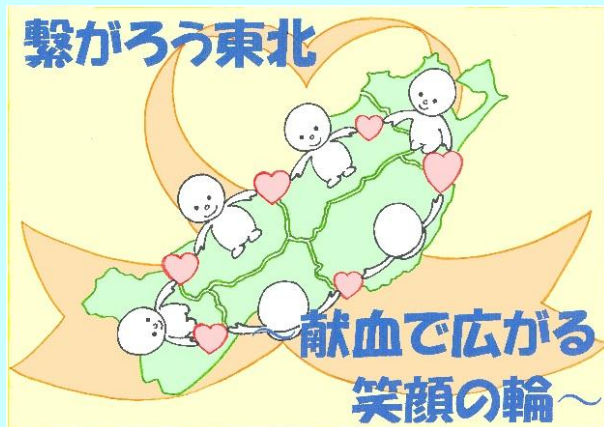
H25年度東北統一ポスター(学生デザイン)



H25年度東北統一記念品(学生デザインタオル)

平成26年度 【目的】 東北ブロック統一キャンペーンを「東北六血キャンペーン」と名付け、7～10月の実施期間中のうち、各県の血液不足傾向に応じた時期に実施することで、献血者数の増加を図る手段のひとつとする。また、若年層への献血の理解と協力を促すとともに、学生の活動の場を広げることを目的とする。

H26年度東北統一スローガン 『繋がろう東北～献血で広がる笑顔の輪～』



H26年度東北統一ポスター(学生デザイン)



H26年度東北統一記念品(学生デザインウェットティッシュボトル)

・近畿ブロック



薬学生連盟との交流会



平成25年度 近畿ブロック学生献血推進リーダー研修会

・中四国ブロック

- キッズ献血：平成26年度県内実施分参加者合計711名
- ・献血疑似体験：バスでの実施、キッズドクター、ナース体験
- ・他県実施での派遣および視察：香川県(4名)



バスでの実施



キッズナース



香川県

・九州ブロック

九州ブロック学生献血推進協議会統一イベント

